件ノ撤回論ヲ主張シタ、安藝（大阪）ハ此ノ件ニ就イテコレダケ論議サレタカラ結構デアル、何年カノ後ニハコノ件ガ可決セラルルニ相違ナイト述ベテ該件ヲ撤回シタ。

◎鍋山（大阪）ハサラリーマン認容ニ對スル聲明書ヲ朗讀シタ（聲明書別紙參照）

該聲明書ガ發表サレタノデ奥田（神戸）ハ喜ンデ全文ヲ新聞ニノセテ貰フ樣ニト希望ヲ述ベタ

◎祝電朗讀

書記ハ商船同志會ヨリ來タ祝電ヲ朗讀シタ。

◎組織改革ト會費値上ニ關スル件（京都聯合會）提案

辻井（京都）ハ「會費値上ゲノ方ハ大阪聯合會カラモ出テヰルカラ會費ノ値上ゲノ方ハ削除スル、資本家ハ全國的ニ提携シテヰルノミナラズ官憲ヲ味方ニ入レテヰルノデアル、彼等ノ戰術ハ非常ニ進歩シテヰル際ニ我ガ總同盟ノ組織ニ缺陷ガ多クアルカラ總同